

今号のニュース

高校生向け 基礎実験体験講座を開催(2ページ)

看護部よもやま話(2ページ)

術後経過を地域と支える(3ページ)

第19回中部地区がん医療連携学術講演会を開催しました(3ページ)

病院トピックス

循環器科部 医長 木村 祐樹

免疫チェックポイント阻害薬による心筋炎(4ページ)

研究所トピックス

分子腫瘍学分野 研究員 向井 智美

中皮腫に対する新規治療薬の創出を目指して(5ページ)



【栄養管理部おすすめメニュー】

長芋とオクラの梅しそ和え(4ページ)

【シリーズ:とうろく医探訪】 No.29

内科 和田クリニック 院長:和田 裕晃 先生(6ページ)

【イベント・講座インフォメーション】

第4回愛知県がんセンター公開講座のお知らせ(7ページ)

公開講座年間スケジュール(7ページ)

8月4日(金)に「未来の科学者へ～感染とがんの謎に挑め～」と題して高校生向け基礎実験体験講座を開催しました。

当センターでは、がん研究を身近に感じていただくため、高校生を対象に、簡単な実験や研究者との対話を通じて研究を体験する基礎実験体験講座を毎年開催しています。

今年度は、ELISAという免疫学的方法で唾液に含まれるIgA抗体を測定しました。感染防御の最前線であるIgA抗体の検出を通じて、感染とそれを防ぐ免疫、さらにはがんとの関連について理解を深めました。

愛知県内外から14名の高校生が参加し、参加者からは「初めて見る器具や設備があってとても面白かった」「実験の楽しさを感じることができた」などのうれしい声をいただきました。



看護部 よもやま話 空腹と焚火と臨床

看護部 技師 岩田 真利亜

今年の夏は特に暑く感じたので調べてみると、過去126年で最も暑い夏で秋も暑さは続くそうです。私はアウトドアが好きで、今年は休暇を利用して平地の暑さから逃れるため、涼しい山や高原でキャンプをして過ごしました。

大渋滞を抜け設営を終えると夜、いざ夕食の準備!空腹が慣れない料理を後押しします。お腹が満たされ静かな自然の中で、ゆらめく焚き火をじっくり堪能。焚き火のゆらぎには脳を休ませるα波を作り出す効果があるそうです。

仕事場での緊張感から解放されて、時間を忘れてリラックスして過ごすことができました。休暇でリフレッシュできたので、これでまた臨床で患者さんに寄り添うことができそうです。



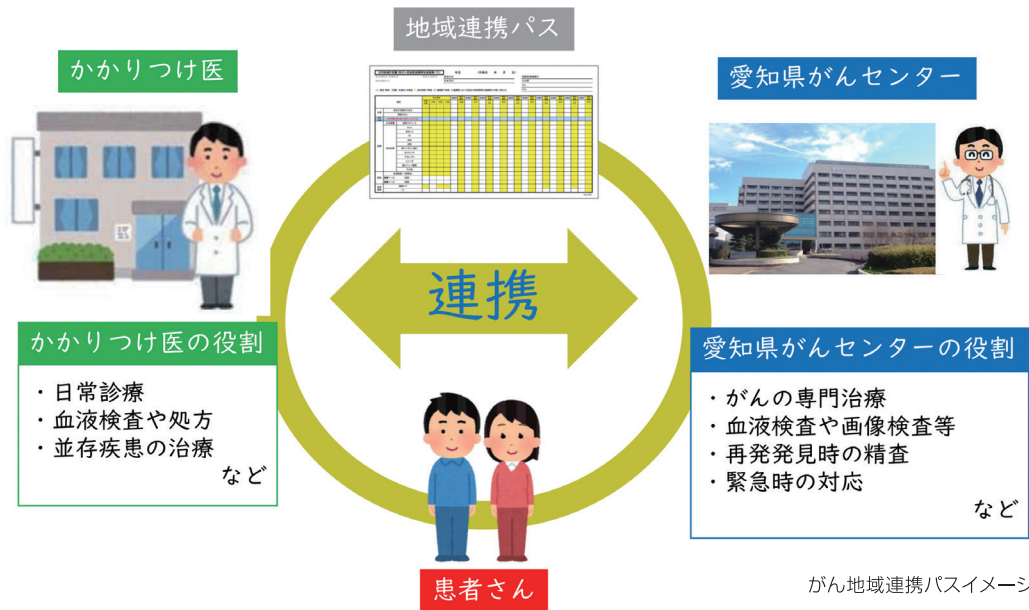
地域医療連携・相談支援センター 専門員 佐野 雄三

患者さんの術後経過を、がん診療連携拠点病院とかかりつけ医等で、計画に基づき共同で診ていくための仕組み・ツールを、「がん地域連携パス」といいます(県下共通です)。

今回、乳がんや前立腺がんに加え、肺がん術後経過観察パス、胃がん内視鏡治療後経過観察パスの運用を開始しました。身近なかかりつけ医が、基礎疾患と並行し術後経過を診てくださることは、患者さんにとって大きなメリットがあります。また、がん

診療連携拠点病院においても、受診回数が少なくなるにより、これから手術を受ける患者さんのために時間を確保することができます。

今後も愛知県がんセンターは、都道府県がん診療連携拠点病院として、地域連携パスの整備に貢献すること、かかりつけ医と積極的に連携することで、患者さんが安心して過ごせる社会創りに貢献していきたいと考えております。



第19回中部地区がん医療連携学術講演会を開催しました

運用部 経営戦略課 医事グループ 主事 朝日 健斗

8月5日(土)、メルパルク名古屋において、近隣の医師会、歯科医師会、薬剤師会のご協力のもと、第19回中部地区がん医療連携学術講演会を開催しました。当日は、147名もの先生方にご参加いただき、ありがとうございました。

当院診療科からの案内として、血液・細胞療法部、呼吸器外科部からの紹介に加え、地域医療連携・相談支援センターからは8月に開始したWEB予約システムの紹介も行いました。また、当院呼吸器内科部長による肺がん検診から最適な治療につなぐための特別講演があり、活発な意見交換も行われ、大変有意義な会となりました。

次回の第20回中部地区がん医療連携学術講演会は、2024年3月2日(土)16時からメルパルク名古屋にて開催予定です。



学術講演会の様子

免疫チェックポイント阻害薬による心筋炎



循環器科部 医長 木村 祐樹

がん細胞は免疫系から逃れるために免疫チェックポイント分子による免疫抑制機能を利用しています。免疫チェックポイント阻害薬は従来のがん薬物療法とは異なり、がん細胞を直接攻撃するのではなく、がん細胞が利用している免疫抑制機能を阻害することで、自分のT細胞を活性化し、がん細胞を攻撃します。様々ながん種で有効性が示されており、必要不可欠な存在となっています。

しかし免疫チェックポイント阻害薬には、自己免疫反応によって引き起こされる特殊な副作用(免疫関連有害事象)を発症する可能性があります。心臓における免疫関連有害事象は心筋炎、非炎症性左室機能不全、心外膜炎、伝導障害など多岐にわたります(図1)。

頻度は0.5~1%程度と高くはありませんが、発症すると命に関わることもあるため、早期に診断

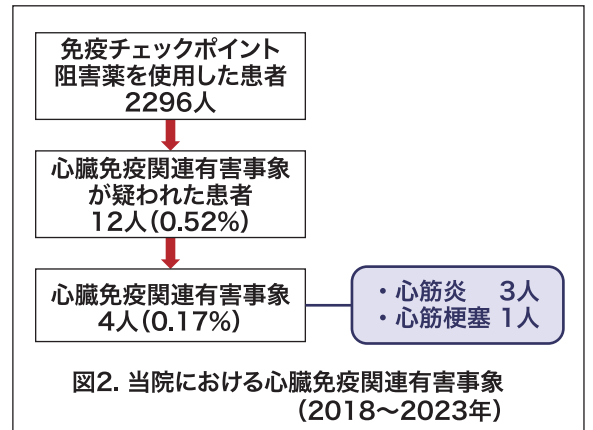
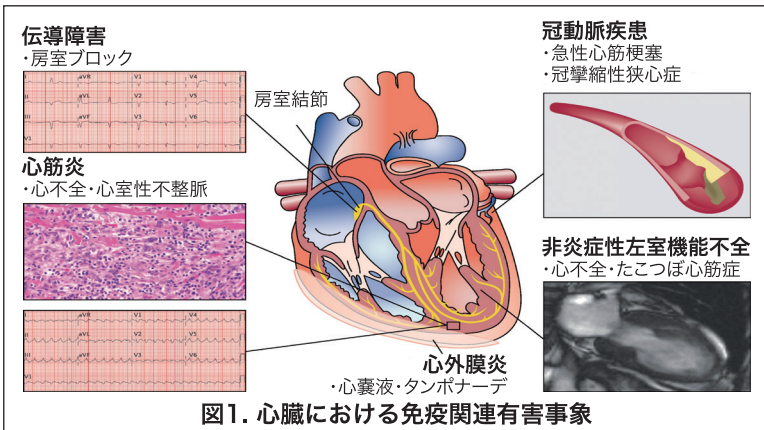
することが重要です。

特に心筋炎は急速に心機能が悪化することがあるため、原因薬物の中止やステロイドなどによる早期治療に加えて、高次施設と連携して治療を行う必要があります。

当院では過去5年間で4人(約0.17%)の方が心臓免疫関連有害事象と診断され、心筋炎や心筋梗塞に対する治療を受けられました(図2)。

早期に診断を行い適切に治療が行われるためには、がん専門医と循環器科が連携して診療を行うことが重要であると考えております。

多様化するがん治療のなかで安全にがん治療を受けていただくことができるように、循環器科部ではがん治療を行う各診療科と連携して診療を行って参ります。



栄養管理部おすすめメニュー

調理師：原 邦彦 管理栄養士：嘉津山 瑞恵

「長芋とオクラの梅しそ和え」



- 材料(2人前)
- ★長芋 150g
 - ★オクラ 5本
 - ★ちくわ 2本
 - ★大葉 5枚
 - ★梅干し 2個
 - ★A ひとつまみ
 - 塩こんぶ 大さじ1
 - ポン酢 大さじ1
 - 白ごま 大さじ1
 - 砂糖 小さじ1/2

- 作り方
- ① オクラは塩ゆでをし、冷まして水気を取る。
 - ② ①とちくわを薄切りにする。
 - ③ 長芋は皮をむいて、叩いて食べやすい大きさにする。(ポリ袋に入れて叩くと飛び散らず叩きやすい。)
 - ④ 大葉はザク切りにし、梅干しも軽く刻む。
 - ⑤ ②、③、④とAを混ぜ合わせて出来上がり!



長芋やオクラには、ムチンという胃の粘膜を保護するぬめり成分が含まれているので、胃の不快感がある時にもおすすめです。また、梅干しに含まれるクエン酸は、唾液の分泌を促し、食欲を増進させる働きがあるので、食欲不振時にもおすすめです。



中皮腫に対する新規治療薬の創出を目指して



分子腫瘍学分野 研究員 向井 智美

中皮腫は、肺を覆う胸膜や腸管を取り囲む腹膜などのできる難治性の悪性腫瘍です(図1)。

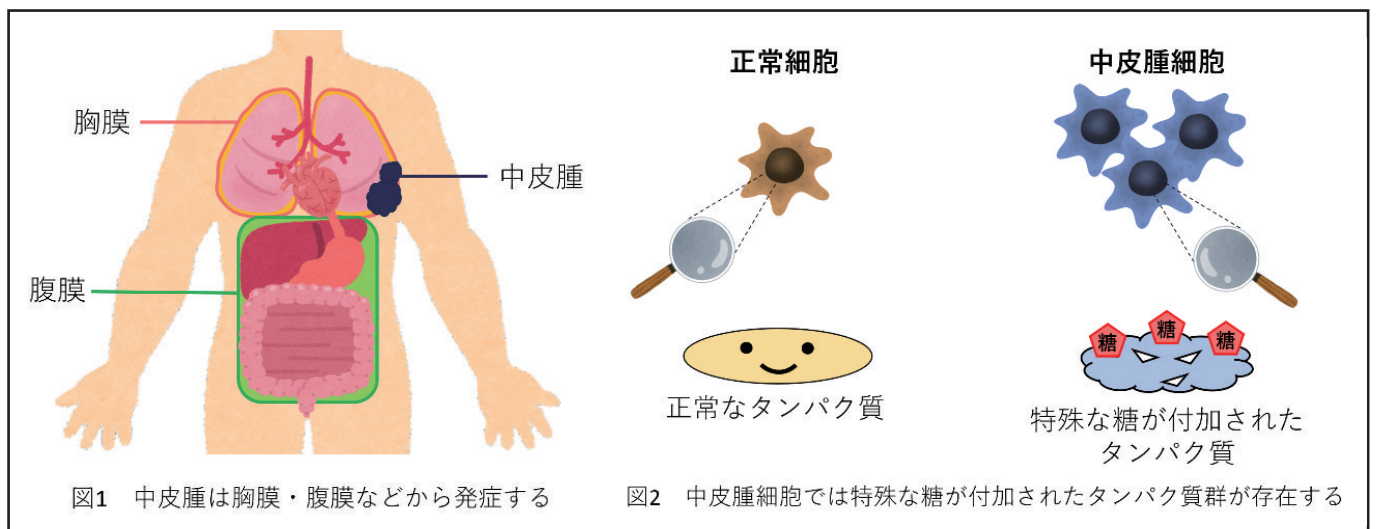
過去に多くの工業製品に使用されたアスベストのばく露が主な発症原因で、ばく露後約30年の潜伏期間を経て発症します。日本では既にアスベストの輸入や使用は禁止されていますが、現在も中皮腫の患者数は増加しています。また、今後はアスベストが使用された建築物の老朽化に伴う解体が増加すると予測されており、新たなアスベストのばく露が懸念されています。

中皮腫は治療が難しく、さらに治療薬が少ないのが現状です。そこで私たちは、中皮腫患者さんよりご提供いただいた腫瘍組織や、それをもとに樹

立した培養細胞を用いて、新規の治療薬開発を目指した研究を進めています。

今回私たちは、中皮腫細胞において、ある特定のタンパク質に特殊な糖が多数付加されることを発見し、これにより、タンパク質は本来の機能が発揮されず、結果的に中皮腫細胞の増殖が誘導されることを見出しました(図2)。さらに、糖の付加を抑制する薬剤や、タンパク質の機能を回復させる薬剤によって、中皮腫細胞の増殖が抑制されることも明らかにしました。

今後は、これらの発見をもとに、より安全で治療効果の高い中皮腫治療薬の開発を目指したいと考えています。



愛知県がんセンターへの寄附金についてのお知らせ

愛知県がんセンターでは、医療体制の充実や研究促進のため、寄附金の受け入れをしております。いただきました寄附金につきましては、がんセンターの医療・研究機器や設備の充実、がん克服に向けた研究推進などに使用されます。皆さまのご理解、ご厚志をお寄せいただきますようお願いいたします。

寄附・アンケートについてのお問い合わせ先

愛知県がんセンター運用部経営戦略課企画・経営グループ
〒464-8681名古屋市中種区鹿子殿1番1号
電話/052-762-6111(代) FAX/052-764-2963
最終面右上に掲載のホームページアドレス、QRコードをご覧ください

アンケートのお願い

がんセンターNEWSの誌面を魅力的なものにするにあたり、皆様の貴重なご意見を参考にしたいという考えから、読者アンケートを実施することになりました。

たいへんお忙しいところ誠に恐縮ではございますが、皆様からのご回答を、心よりお待ち申し上げます。

アンケートの回答はこちらから

※アンケートは5分程度でお答えいただけます。
※アンケートの締切は、11月30日(木)までとなります。

▼▼▼PCの方ははこちらから▼▼▼



<https://cancer-c.pref.aichi.jp/ques/questionnaire.php?openid=30>

スマートフォンの方は
▼▼▼こちらから▼▼▼



内科 和田クリニック 院長:和田 裕晃 先生

当院「内科 和田クリニック」は平成18年(2006年)に千種区千代が丘にありますショッピングセンターコスモの3階に開院いたしました。

1階にはアオキスーパー、バス停「猪高車庫」のすぐ目の前ということもあり、近隣だけでなく遠方から来院される方も多数いらっしゃいます。

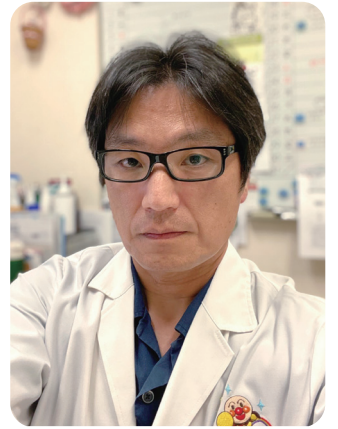
当クリニックは内科・消化器科・小児科を標榜し、患者さんの話をよく聴き(問診)、よく診る(診察)ことを基本理念とし、質の高い誠実な医療を開院当初より心がけております。通常の診療に加え、内視鏡検査(胃カメラ)、超音波検査(腹部、頸動脈、甲状腺等)、健康診断(名古屋市のがん検診・もの忘れ検診を含む各種検診、企業健診・雇用時健診・入学時健診)、予防接種等を行っております。子宮頸がんワクチンも積極的に行っております。

近年外国籍の方も多く、時に待合室がアメリカのクリニックのように多国籍化していることがあります。元帰国子女の強みを生かし頑張っております。



当クリニックは愛知県がんセンターの近くに位置し、これまで多く患者さんたちを紹介させていただいております。治療を終えられ再び当院でフォローさせて頂く場合が多いのですが、がんセンターでの正確かつ高度な診療とそれを可能にする先生方の日々の努力に対し深く感謝いたします。

今後もがんセンターとの連携を深め、「頼れる町医者」として地域医療に貢献できるようスタッフと共に努力してゆきたいと思っております。よろしくお願いたします。



医療機関情報



内科 和田クリニック



診療科目 内科・消化器科・小児科

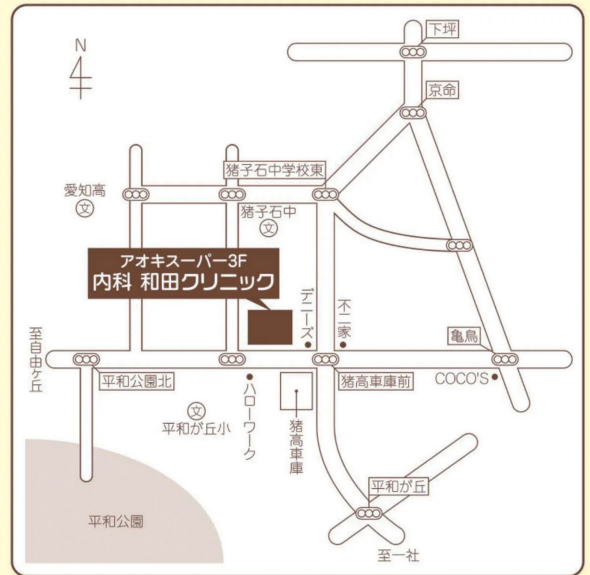
電話 052-777-6767

所在地 〒464-0005
愛知県名古屋市千種区千代が丘5-50
ショッピングセンターコスモ3階

ホームページ <https://wada-clinic.nagoya/>

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
9:00~12:00	●	●	●	●	●	●	/
16:00~19:00	●	●	●	/	●	/	/

●診療日 / 休診日



市バス猪高車庫で下車すぐ

編集後記

第29回は、「内科 和田クリニック」の和田裕晃先生です。猪高車庫バス停(多くの路線が乗り入れるバス停)の目の前で、駐車場100台にエレベーターも完備されており、帰りにスーパーでお買い物もできてしまう好立地、そして、内科・消化器科・小児科を標榜し、診察・内視鏡検査・予防接種・健康診断など幅広い医療と、(外国人含めた)様々な患者さんの対応が可能なクリニックです。実際に当院へも、消化器内科・外科以外にも様々な診療科へご紹介いただいております。今後ともよろしくお願いたします。 y.sano

第4回愛知県がんセンター公開講座について

愛知県がんセンターが毎年数回にわたって開催している公開講座ですが、令和5年11月に開催予定の第4回公開講座は、従来とは少し変わった内容となっています。

まず実際に治験に参加された患者さんや遺伝子腫瘍の患者さんに、治験の様子や遺伝子腫瘍と診断されたときのことなどを、実体験として語っていただきます。治験や治療を受けた当事者の話を聞ける、非常に貴重な機会になると思います。

またその後には、演者全員を交えたパネルディスカッションの開催を予定しています。医療従事者と患者さんそれぞれの立場から、がんゲノム医療のあり方について議論していただきます。普段考える機会

の少ないがんゲノム医療について、理解や考えを深める良い機会になれば幸いです。

このように11月に開催予定の第4回公開講座は、従来とは少し違った興味深いコンテンツが多くあります。ぜひ事前申し込みのうえご視聴ください。



令和5年度 愛知県がんセンター公開講座(オンデマンド配信)

回	配信・申込期間	演目	演者
4	2023年 11月10日(金)12時 ～27日(月)12時	テーマ「がんゲノム医療：治療と予防に役立てよう」 1 ゲノム情報を治療に役立てる 2 ゲノム情報を予防に役立てる 3 治験に参加して 4 遺伝性腫瘍と診断されて 5 パネルディスカッション	司会 ゲノム医療センター長 衣斐寛倫 1 ゲノム医療センター 能澤一樹 医師 ゲノム医療センター 山口真澄 専門員 2 乳腺科部 吉村章代 医師 3 治験患者 4 遺伝子腫瘍患者 5 演者全員
5	2024年 2月2日(金)12時 ～19日(月)12時	テーマ「非小細胞肺癌診療：最新知見について」 1 非小細胞肺癌に対する外科手術の進歩 2 非小細胞肺癌の術前・術後治療の進歩 3 肺癌に対する高精度放射線治療の現状 4 上昇した5年生存率を支える進行肺癌の治療	司会 呼吸器内科部長 藤原豊 1 呼吸器外科部 坂倉範昭 部長 2 呼吸器内科部 清水淳市 医師 3 放射線治療部 古平毅 部長 4 呼吸器内科部 堀尾芳嗣 医師

◇視聴料：**無料**（ただし、通信料は自己負担願います。）

◇視聴方法：**事前申込が必要**

※事前に愛知県がんセンター web 公開講座ページにある事前申込フォームよりお申し込みください。



YouTube によるオンデマンド配信です。事前申込みの方には、視聴するための URL をメールにてお送りします。都合により予告なく中止、講演内容等の変更をすることがあります。

◇視聴対象者：**どなたでも事前申込のうえ、視聴できます。**なお、視聴するためのインターネット環境が必要です。

公開講座の問い合わせ先

〒464-8681 名古屋市千種区鹿子殿1番1号
愛知県がんセンター運用部経営戦略課 公開講座係
TEL：052-762-6111(内線2511・2521)
FAX：072-764-2963
愛知県がんセンター web ページ(公開講座)
<https://cancer-c.pref.aichi.jp/site/folder6/3975.html>



医療連携のご案内		寄附のお願い	
対応時間	月曜日～金曜日 午前9時00分～午後7時00分 土曜日 午前9時00分～午後1時00分 (祝日、年末年始を除く)	詳細は ホームページの 「寄附のお願い」を ご覧ください スマート フォンの 方は こちらから  PCの方は こちらから https://cancer-c.pref.aichi.jp/site/folder17/	
電話	052-764-9892 (直通)		
FAX	052-764-9897 (24時間稼働しております。)		
ホームページ	https://cancer-c.pref.aichi.jp 「医療関係者の方へ」「医療連携」をクリックしてください。		

外来診療担当表

受付時間	午前8時30分から午前11時30分 (都合により診察医の変更あるいは休診の場合があります)
休診日	土、日、祝日、年末年始

※(SO)はセカンドオピニオン診療だけの場合に表します。 ※(初)-(初診)・(再)-(再診)・(非)-(非常勤) 2023年10月1日

診療科目	月	火	水	木	金
総合初診	稲葉	原	室	堀尾	田近
消化器内科	原(初) 田中(初) 奥野 田近(SO)	原 田近 山田(初) 桑原	原 羽場 田近(SO) 山雄(SO)(非) 伊藤	丹羽(初) 水野 奥野 田中 伊藤<午前>(初)	田近(初) 水野 山田(初) 桑原 羽場 田中/山田<午後>(SO)
呼吸器内科	渡辺(初) 山口(再) 堀尾(再)	藤原(初) 山口(再) 渡辺(再) 松澤(初)	清水(淳)(初) 藤原(初) 松澤(再)	山口(初) 堀尾(再) 清水(淳)(再) 渡辺(再)	堀尾(初) 山口(再) 藤原(初) 松澤(再)
循環器科	木村	佐藤		木村	
血液・細胞療法	川口(初・再) 柳田(再)	鏡味(初・再隔週) 山本(一)(初・再) 楠本(初・再) 森島(SO)(非) 大野(随時)	川口(再) 齋藤(初・再) 森島(SO)(非) 大野(随時)	楠本(初・再) 齋藤(再) 大野(随時)	柳田(再) 山本(一)(再) 楠本(第1・3週)(初) 齋藤(第2・5週)(初) 川口(第4週)(初)
薬物療法	安藤(初) 室(初) 舛石(初)	門脇(初) 谷口(初) 本多(初)	室(初) 本多 成田(初)	谷口(初) 門脇 舛石(初)	安藤(初) 門脇(初) 谷口(初) 成田(初)
頭頸部外科	花井(再) 寺田(第1・3・5週)(再) 別府<午前>(初・SO)	鈴木(再) 西川(第1・3・5週) <午前>(再) 別府<午前>(第2・4週)(再) 寺田<午前>(初・SO)	花井<午前>(初・SO) 岸川(再)	花井<午前>(第2・4週)(再) 寺田<午後>(第2・4週)(再) 寺田(第1・3・5週)(再) 西川(再) 鈴木<午前>(初・SO)	別府(再) 岸川<午前>(第1・3・5週)(再) 鈴木<午前>(第2・4週)(再) 西川<午後>(初・SO)
形成外科	高成/中川路 奥村	高成 奥村 丸山	高成(第1,2,3,5週) 丸山 中川路	高成 奥村 丸山	
呼吸器外科	則竹(初・再)	松井(初・再)	坂倉(初・再)	岩清水<午前>(再)	瀬戸(初・再)
乳腺科	片岡(再) 小谷/遠藤(初) 澤木(再) 岩田<午後>(SO)	岩田(再) 吉村/片岡(初) 服部(再) 能澤(再)	小谷(再) 服部(初) 吉村(再) 岩田<午後>(SO)	小谷(再) 岩田(初) 能澤(再) 安藤(再) 澤木(正)(再)	服部(再) 澤木(初) 吉村(再) 岩田<午後>(SO) 片岡(再)
消化器外科	檜垣<午前> 安部 伊藤(誠)(第1・3・5週) 三澤(第2・4週) 木下(敬)(第1,3,5)	三澤 木下(敬) 奥野(正)	小森(康司) 伊藤(友) 清水(泰)	夏目 伊藤(誠) 大内 安部(初)	佐藤 安部<午後>(SO) 浅野(初) 藤枝
整形外科・ サルコマーセンター外来	濱田(初) 筑紫(初) 吉田(雅)(初)	筑紫(初)	吉田(雅)(初)		濱田(初)
脳神経外科	灰本<午後>		大野	灰本	大野
泌尿器科	小島(初) 加藤 田中		小島 加藤(初) 北野	担当医(初)	北野(初) 加藤 田中(初)
婦人科	森(初)	鈴木(初) 渡邊 小島(初)	安井(初) 小島(初)	鈴木(第1・3・5週)(初) 森(第2・4週)(初) 森(第1・3・5週) 安井(第2・4週)(初)	渡邊(初)
放射線診断科	稲葉(初) 村田	今峰	稲葉(初) 山浦	佐藤	稲葉 加藤(弥)
放射線治療科	古平(初) 立花(再) 小出(再)	古平(再) 立花(初) 小出(再) 橋本(再)	古平(再) 立花(再) 橋本(初)	古平(再) 小出(初) 橋本(再)	古平(初) 立花(初) 小出(初) 橋本(初)
精神腫瘍科	小森(康永)(予約のみ)	小森(康永)(予約のみ)	小森(康永)(予約のみ)	小森(康永)(予約のみ)	小森(康永)(予約のみ)
緩和ケア科	下山	下山	下山	下山	下山 長谷川(非)
ペインクリニック			木村<午後>(非)		
遺伝カウンセリング	井本	井本	井本	井本	井本
がんゲノム外来	能澤	衣斐	能澤	新津	

※現在は、当院受診中の患者さんのみ受け付けております。

糖尿病外来	細川<午後>			細川<午後>	
腎臓内科				担当医<午後>	
皮膚科	森	森	堀崎(非)	森	
眼科		立川<午前>(非)			立川<午後>(非)
リンパ浮腫		鍋谷<午前>		中川路<午前>	

※再診予約制：診察券をお持ちの方は、診察予約をしてください。052-764-2911 (直通) 午前9時～午後5時 (土・日・祝・年末年始を除く)

※セカンドオピニオン外来は、全科に対応しています。(完全予約制・自由診療)

★公共交通機関のご案内

- 地下鉄利用 名城線「自由ヶ丘駅」2番出口から徒歩7分
- 市バス利用 基幹2系統・星丘11系統「千種中学校」下車徒歩3分

★車でのアクセスのご案内

- 一般道路 本山交差点から北へ約7分、平和公園の北西
- 高速道路 東名高速道路「名古屋IC」から西へ約15分
名古屋高速「四谷出口」から北へ約10分

